

令和4年度 府立学校人権教育研修B（bコース ジェンダー平等教育） 実施要項

- 1 目的 男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育についての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について認識を深め、ジェンダー平等教育や性の多様性を理解するための具体的な取組みについて考える。
- 2 対象 府立学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）の教職員
※各校（課程別）1名以上

3 内容等

回	日時	研修内容	講師等
1	オンデマンド開催 9月27日（火） ～ 10月17日（月） 提出締切:10月24日（月）	ジェンダー平等教育の現状と課題 実践発表 ジェンダー平等教育の観点を大切に した学校づくりを進めるために 〔講義・実践発表・講演〕	大阪府教育センター 指導主事 府立学校教職員 大阪市立大学 准教授 古久保 さくら

- 4 会場 所属校等
- 5 担当室 人権教育研究室
- 6 その他 （1）事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。
（2）Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

令和4年度 府立学校人権教育研修B（bコース ジェンダー平等教育）
シラバス

2103

1 目的

男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育についての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について認識を深め、ジェンダー平等教育や性の多様性を理解するための具体的な取組みについて考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	ジェンダー平等教育の現状と課題	ジェンダー平等教育に関する現状と課題について理解する。	講義を通して、大阪府におけるジェンダー平等教育の現状と課題や「隠れたカリキュラム」について認識を深め、自校の取組みを振り返る。	事前課題 人権教育リーフレット「男女共同参画社会をめざす学校づくり①②」を読んでおく。 ⇒ ダウンロード
	ジェンダー平等教育の観点を大切にしたい学校づくりを進めるために	男女共同参画社会の実現に向け、学校に求められる役割について考える。	<ul style="list-style-type: none"> 実践発表を通して、自校におけるジェンダー平等教育の具体的な取組みについて考える。 講演を通して、ジェンダー平等の観点から見た社会の課題やその課題を解決するための学校に求められる役割について学ぶ。 	